



近畿島根県人会
だより
第108号

令和8年
2月10日発行

第63回故郷応援団

くふるさどがご縁を結ぶ近畿島根県人会く開催の報告

令和7年11月8日(土)に、ホテルニューオータニ大阪にて、「第63回故郷応援団くふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会く」が開催されました。

丸山達也 知事はじめ、地元各地の多数のご来賓の皆様、島根県内の行政・団体・立地企業の皆様にもご来場いただき、40名の参加者が交流し、旧交を温めました。

第1部 総会

千家会長の挨拶後、左記の議案について、審議され、賛成多数により全て承認されました。

- 議案1 令和6年度事業報告
 - 議案2 決算報告、監査報告
 - 議案3 令和7年度事業計画(案)、予算(案)
- 近畿島根県人会役員
の改選



近畿島根県人会
千家 敬磨 会長

第2部 懇親会

今回は、出雲A地区(松江市・安来市・奥出雲町)の役員の皆様に企画していただきました。

第2部は、日本3大船神事の1つ、松江のホーランエンヤの力強い唄声から幕を開けました。第63回故郷応援団 松本耕司 実行委員長による開会宣言、丸山達也 知事からはご祝辞をいただきました。また、県外在住県政功労者表彰が行われ、4名の皆様に感謝状が贈呈されました。

【開会宣言】



第63回 故郷応援団
松本 耕司 実行委員長
(近畿松江会 会長)

【祝辞】



島根県
丸山 達也 知事

【県外在住県政功労者 表彰】

〈県政功労者〉
池野 幸雄 様
岡本 幸夫 様
松本 耕司 様
道川 隆太郎 様
計4名(五十音順)



〈代表挨拶〉
岡本 幸夫 様



【挨拶・乾杯】

続いて田中武夫 安来市長、仲佐英哲 奥出雲町副町長のご挨拶、上定昭仁 松江市長からのご挨拶と乾杯により開宴となりました。



松江市
上定 昭仁 市長

第2部は、参加者の皆様にどじょう掬い踊りの体験をしてもらいました。一生懸命踊る姿に、会場からは大きな拍手がわきました。最後に安来節保存会関西支部の皆さんによる「銭太鼓」を披露していただき、アトラクションは終了しました。



民謡歌手 進藤聖子さんと安来節保存会関西支部の皆さん



物産販売コーナー

また、物産販売コーナーでは、各市町の観光協会などにより、今話題の「小泉八雲・セツ」の関連商品をはじめ、「出雲そば」「しじみ」「仁多米」「清水羊羹」「地ビール」「日本酒」「隠岐あらめ」「赤てん」など多くの物産販売が行われ、参加者が多数お買い求めいただきました。



どじょう掬い踊りの体験



銭太鼓

楽しい時間はあっという間に過ぎ、恒例の島根県民の歌「薄紫の山脈（やまなみ）」「故郷」を参加者全員で合唱し、故郷島根への思いをより強くした一日でした。

最後に、次回担当される石見地区Aブロック（石見A地区・大田市、江津市、川本町、美郷町、邑南町）新谷育夫代表実行委員長が万歳三唱し、名残り惜しみつつ、来年の再会を誓い合い、「第63回故郷応援団くふるさとがご縁を結ぶ近畿島根県人会」はお開きになりました。



島根県民の歌「薄紫の山脈」「故郷」合唱

次回は、令和8年11月7日（土）午前11時より、ホテルニューオータニ大阪にて開催します。

【お問い合わせ先】
近畿島根県人会事務局
（島根県大阪事務所内）
TEL・06-6364-3606

奥出雲の農林畜産業「世界農業遺産」に認定されました【島根県奥出雲町】



砂鉄採掘跡地に拓かれた棚田景観
(奥出雲町大呂福頼集落)

路やため池は農業用に再利用し、棚田では良質な仁多米を生産し、独特な棚田景観を見ることが出来ます。

かつては運搬や農耕のために飼養された和牛は肉用牛に転換し、牛ふんは堆肥化して水田の土づくりに利用するとともに、稲わら、水田畦畔の草や山草を牛に餌として与えるなど、稲作と畜産を中心とした複合的な農業が受け継がれています。

認定証授与式には、2023年7月以降に認定された14カ国28地域が集まり、FAO創設80周年にあわせ、世界農業遺産認定地域が102地域となる特別な式典となりました。また、各地域の農業システムを紹介する展示会が行われ、奥出雲のたたら製鉄と農業のつ

たたら製鉄を起源とした農林畜産業が受け継がれる奥出雲町は、令和7年8月26日、「たたら製鉄を再適用した奥出雲地域の持続可能な水管理及び農林畜産システム」として、国連食糧農業機関（FAO）により「世界農業遺産」に認定されました。10月31日にはイタリア・ローマのFAO本部で世界農業遺産認定証授与式が行われ、栄えある認定証を受け、伝統的な農業システムとして国際的に評価されました。

日本古来の製鉄法「たたら製鉄」の原料である砂鉄を採取するため、500年以上にわたって鉄穴流し（かんながし）と呼ばれる採掘技術によって山々を切り崩し、その跡地は農地に再生しました。砂鉄採取に用いた水



世界農業遺産認定証を受けて（FAO本部）

ながり、棚田と水路網の継承や資源循環型農業について説明したほか、特産品である仁多米、そば、もち、地酒などをPRしました。



仁多米



出雲そば

今後は、奥出雲の農業システムの価値を再認識し、地域の宝である循環型農業を守り、農業の維持発展、たたら製鉄の歴史文化とあわせた観光の振興など、農業と地域の活性化に向けて取組をすすめてまいります。

奥出雲町ホームページでは、奥出雲の農業遺産PR動画をYouTube配信していますので、ご覧ください。

世界農業遺産・奥出雲町
ロゴマークデザイン



世界農業遺産・奥出雲町
GIAHS OKUJIZUMO



奥出雲農業遺産PR動画

【お問い合わせ先】

島根県奥出雲町役場 農業振興課
TEL・0854-5212679

温泉総選挙 2025

美肌部門全国1位（3年連続）の美又温泉、
歴史／文化部門全国1位（2年連続）の旭温泉をご紹介します。

美又温泉

美又温泉は無臭かつ無色透明で、高いアルカリ性（pH 9.9）と高濃度のメタケイ酸（81.9 ppm）の2つの成分による美肌効果の特徴です。

SNSでは「とろつとろの湯」「まるで化粧水のように」などの口コミもあり、「美容に関心のある方」や「お肌に悩みのある方」に人気の温泉で、温泉総選挙2025「美肌部門」では、3年連続の全国1位を獲得しました。

また、大学教授による学術的調査と温泉療法専門医による医学的調査の2つのエビデンスを有しており、肌再生効果に優れた全国屈指の「美肌の湯」であることが実証されています。

現在（令和7年11月時点）、美又温泉には、2つの日帰り入浴施設と5つの旅館・ホテルがあり、2026年12月頃には浜田市が進める「美肌観光」の拠点施設として新たな日帰り入浴施設のオープンが予定されています。



美又温泉

旭温泉

浜田自動車道旭インターから車で約2分、アクセス便利な旭温泉は、アルカリ性単純泉で、つるりとした、やわらかい肌触りの温泉です。

春は満開の桜並木、夏は清流を乱舞するホタル、秋はおいしい梨狩り、冬は近隣スキー場でウインタースポーツと、四季折々の楽しみ方があります。

また、9月～11月上旬毎週土曜日夜、地域に根付いた伝統文化、石見神楽の公演を開催し、温泉と文化の両方を堪能できる場所として、心温まる「おもてなし」を提供しています。

温泉総選挙2025では「歴史／文化部門」にエントリーし、多くの皆様の応援により、2年連続全国1位に輝きました。

旭温泉には、県産材を使った日帰り温泉施設と露天風呂付き客室を備えた宿泊施設があり、温泉だけでなく、癒しと安らぎのひとときをお楽しみいただけます。



旭温泉

【お問い合わせ先】

浜田市金城支所産業建設課
☎ 0855-4211233

【お問い合わせ先】

浜田市旭支所産業建設課
☎ 0855-4511437

こんにちは 近畿大田市人会 です。

近畿地方で活動される市町村人会のご紹介です。 第43回は「近畿大田市人会」のご紹介です。



近畿大田市人会
会長 藤井 正男

また、大田市にも働きかけ、市長や市議会議長だけではなく、大田商工会議所などの各団体の方々も総会にお招きして大田市との関係により充実させました。そして、移り行く故郷の情報を会員一人ひとりが耳にすることも可能となりました。

大田市が平成の大合併で邇摩郡と合併したのを機に、5代目会長 大野正人氏と関西仁摩会会長 橋目福司氏の度重なる話し合いと会員への説得で、平成20年6月総会において、近畿大田市人会と関西仁摩会との合併が承認されました。

当会は、岩谷産業株式会社の創業者 岩谷直治氏が、大阪府で活躍している島根県大田市出身者を対象に情報の交換と親交を深めて企業の繁栄と大田市の発展に寄与する「大阪大田市人会」として、昭和33年2月に設立しました。

設立以来、毎年一回の総会を開催し、昭和51年4代目会長に就任した株式会社モリシゲ会長 吾郷光夫氏は、企業者の会員枠を撤廃して、大田市出身者とその縁のあるすべての方々を対象としました。

昭和63年には対象地域を大阪府から近畿一円に広げ、大田市に縁のある人々が一同に会することができるよう「近畿大田市人会」へと躍進しました。



懇親会の様子

平成21年度に就任の品川隆幸現相談役と橋目福司顧問、田中公道会長は、世界遺産「石見銀山」を抱える観光都市大田市をより広く知っていただくため、会員のみに限らず、その家族の皆さんにも懇親会への参加を呼びかけました。



懇親会の石見神楽ステージ

ふるさとをもっと会員の皆様に知っていただくため、平成22年より懇親会へ石見神楽などの地元文化を招致するとともに毎年ふるさとの海産物、ゆかりの物品販売など盛り沢山の企画をご用意しています。

今年は、6月20日(土)に近畿大田市人会懇親会を予定しています。大田市に縁のある方ならどなたでも結構です。
是非一度参加してみてください。

【お問い合わせ先】

近畿大田市人会事務局長 渡辺 公紀
TEL・06-6877-7191

近畿島根県人会事務局からのお知らせ



近畿島根県人会
第63回故郷応援団
松本耕司
実行委員長

第63回故郷応援団近畿島根県人会は、今回は近畿松江会・近畿安来会・関西奥出雲会が企画を担当し、令和7年11月8日、ホテルニューオータニ大阪で440人のご参加を得て盛大に開催されました。

当日は松江の「ホーランエンヤ」の唄声で始まり、安来節保存会関西支部と進藤聖子さんによる島根各地の民謡の披露や、ドジョウ掬い踊り体験で大いに盛り上がりました。

ご関係のすべての皆様に御礼を申し上げますとともに、今後もこの会がふるさと島根との架け橋として継続、発展していくことを心から願っております。

【近畿島根県人会 会員募集】

お知り合いの方で当県人会にご興味ある方がおられましたら、事務局までご連絡ください。活動内容や入会方法等をご説明します。

※市町村会の方で、県人会未加入の方へ、ぜひお声がけ願います。

【近畿島根県人会ホームページ閉鎖のご案内】

近畿島根県人会ホームページは、令和7年4月30日をもって、終了いたしました。

今後は、島根県ホームページ内の近畿島根県人会のページをご覧ください。
(島根県ホームページを開き、「近畿島根県人会」と検索してください。)



島根県ホームページ
近畿島根県人会

【異動の連絡】

住所・連絡先などに変更がございましたら、近畿島根県人会「会報」巻末の「異動通知票」をご提出ください。

また、記載事項に誤りなどがございましたら、事務局までご連絡ください。ご理解とご協力をお願いいたします。

島根県大阪事務所からのお知らせ

【島根県フェア】

昨年より、関西のスーパーや飲食店で島根フェアを開催しております。2月是一部の美味しさを提供します。開催店舗はホームページをご覧ください。



いいものしまねフェア
ホームページ

イベント情報

【大阪モノレールの日本酒列車&観光物産展】

今年度も日本酒列車「ご縁の国しまね」を発車します。ぜひ、ご乗車ください。
また、大阪モノレールの万博記念公園駅コンコースでは、しまねおまつり市場も同時開催します。
また、石見神楽の公演も同時開催いたします(有料)。

〔日時〕 2月21日(土) 10～17時
〔場所〕 大阪モノレール 万博記念公園駅
〔問合せ〕 島根県大阪事務所



昨年度の様子

イベント報告

中四国9県観光物産展
令和7年11月22日(土)
23日(日)
ベルファ都島
ショッピングセンター

